

- 世界的に「持続可能な観光」への関心が高まる中、**知的好奇心・サステナビリティへの関心の高い旅行者層**を惹きつける、**日本ならではの持続可能性の仕組みや価値への貢献**を体験できる取組が必要。
- 観光利用と地域資源の保全を両立するため、コンテンツ料金に地域還元や資源保全費用を組み込む等により、**地域の自然・文化・歴史・産業等の保全につなげる好循環の仕組みづくり**を支援。
- **経済・社会・環境の好循環を加速化**させる日本ならではの持続可能性の仕組みや価値を確立し、**国際的に発信**。

事業概要

対象者

持続可能な観光の取組を実施する
地方公共団体・DMO・民間事業者等

支援メニュー

○ **サステナブルな観光に資する好循環の仕組みづくりモデル事業** (調査事業)

観光コンテンツ造成と連動し地域の社会・経済に寄与する仕組み、
旅行者と地域の関係構築を強化するモデル実証 (上限：2,000万円/件)

- ・旅行者の知的好奇心を踏まえ、自然・文化・歴史・産業等の本質を味わいながら、地域への貢献を実感でき、観光利用と地域資源の保全を両立する体験等のコンテンツ造成
- ・コンテンツ料金に地域還元や資源保全費用を組み込む等の好循環の仕組みづくりが必須
(例：体験料金の1%を地域の伝統文化の保全活動へ還元する仕組み等)
- ・地域の価値継承に寄与するような、旅行者と地域の関係構築・販路形成・受入体制強化

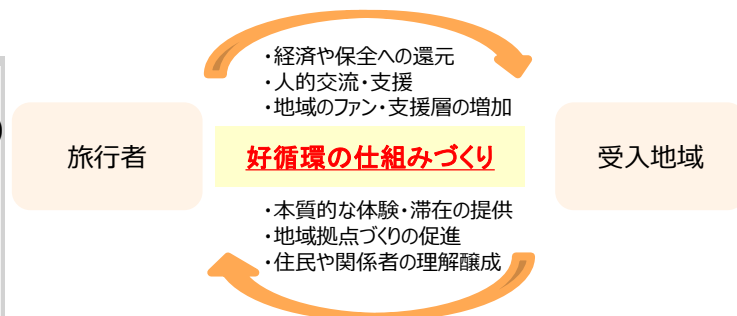
○ **サステナブルな観光に資する好循環の仕組みづくりと連動した受入環境整備** (補助事業:補助率1/2)

下記の施設改修・整備 (上限：5,000万円/件)

設備導入・物品購入 (上限：500万円/件) を支援

- ・観光利用と地域資源の保全の両立、本質的な体験・滞在の提供に資する施設や空間整備、ツアー実施のための施設改修・整備、設備・物品購入等

地域の経済・社会・環境の
持続可能性の向上のサイクルを加速化



取組事例：「散居村」を後世に残す観光の取組

伝統的家屋を活用し、散居村、地域の精神文化やコミュニティの保全と未来継承につなげるコンテンツや仕組みづくり。



- ・風土を生かした伝統的家屋をリノベーション活用
- ・高付加価値旅行者層のインバウンドをターゲットとしたブランディング
- ・散居村を構成する屋敷林や水田を現代に合わせて活用しながら保全する体験コンテンツ、将来への新たなトラスト活動に展開